



ゆう  
友



ゆう  
湯



かもめ  
鳴

# 荒浜地区まちづくり協議会 会報 第31号

**荒浜が好き！  
みんなでつくる私たちの  
ふるさと**

発行日 令和 2年 8月 1日

編集 荒浜地区まちづくり協議会

住所 宮城県亶理郡亶理町荒浜字中野33  
荒浜地区交流センター内(旧荒浜支所)

電話 0223-36-8189 FAX 0223-36-8190

Email [wa.tukuri.ara@iaa.itkeeper.ne.jp](mailto:wa.tukuri.ara@iaa.itkeeper.ne.jp)

## 荒浜地区まちづくり協議会の総会について



櫻井 幸次 会長

皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、荒浜地区まちづくり協議会の事業に、ご協力を頂きまして心より感謝申し上げます。

本年度の総会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、町の対策方針に基づき書面議決として承認を得ました。しかし、再度の自粛要請に伴い、「浜っ子夏まつり・地引網体験」や「荒浜復興祭」等をはじめ、準備中の事業をやむなく中止としたものもあり、大変残念に思います。

解除後には、地区の皆様のご協力を得ながら計画した事業を開催し、楽しく交流していきたいと思っておりますので、皆様のご参加をお願い申し上げます。

～今年も光のメッセージを届けます～  
「2020 わたり夏の夕べ」に向けて  
ペットボトルランタン製作開始

亶理町の夏の大きなイベント『わたりふるさと夏まつり』が中止となりましたが、荒浜地区の伝統行事になっている「灯籠流し」が15日(土)に行われます。町内外から駆けつけて頂いた方々によって、1,800個のランタンを完成させました。当日は、荒浜漁港の荷捌き場(せり場)に法要会場が設営され、隣接の駐車場には手作りのペットボトルランタンによる『光のメッセージ』が灯されます。『光のメッセージ』の内容は当日までのお楽しみです。



作業中のボランティアさん



# 住民が自ら支える、地域の環境整備事業



## 慰霊碑前花壇 季節の花に植え替え

5月26日(火)



花苗の搬入作業



花苗の植栽後、安堵のひと時



花苗の植え付け作業

5月26日(火)は、清々しい五月晴れに恵まれ、花壇の整備作業にはとても良い天気でした。冬の花から夏に強いマリーゴールドとベゴニアの植え替え作業を、港町地区にお住いの佐藤さん・齋藤さん・岡崎さんたちが行いました。また、定期的に慰霊碑前花壇の除草作業のお陰で、いつもきれいな花々に心が癒されます。

鳥の海公園付近にお出かけの際は、慰霊碑の横に設置してある『警世の碑文』に目を向けて頂けますと幸いです。この碑文の内容は、東日本大震災の後に地域の方々が防災への真摯な思いを集約して碑文として刻んだものです。津波防災の教訓として一読の価値がありそうです。命の大切さを再認識できる場所になるでしょう。

## 鎮魂の杜 三角公園跡地の花苗植栽

5月26日(火)



震災前は、三角公園として、築港地区では憩いの場所でした。



六角形の嵩上げ花壇に、夏花の植え替え作業が終了しました。

自粛要請が解除になり、元築港にお住まいだった『ハマナス会』の皆さんが『お久しぶり〜』という掛け声と共に、花苗の植え替え作業に集まりました。慣れた手つきと掛け声で、いつも予定時間よりも早く素敵な花壇が完成します。

作業終了後は、全員で集合写真を撮影し、即席の野外お茶会は強い日差しの下でも話が弾み大変盛り上がりました。また、花植え作業の後はいつも慰霊碑にお参りもしています。コロナ対策を意識しつつ沢山の笑顔がまた荒浜の空の下に戻って来ましたよ。



終了後のご供養



作業後の野外お茶会



『ハマナス会』の皆さん

# 浪切地蔵尊前の手作り花壇 季節の花の植え替え作業

## 荒浜環境守り隊 6月2日(火)



さて、どこに植えよかね



お疲れさん。ハイ。チーズ



植え替え前の除草作業



これで何回目かな

五月晴れに恵まれた6月2日(火)、東日本震災前まで五丁目にお住いの方々が組織する『荒浜環境守り隊』のメンバーが、波切地蔵尊前の花壇に、夏の花の植え替えを行いました。植える前の除草作業と植えた後の水まき作業も大事なのですよ。



今年の苗は品質が良いね



# 有機肥料の作り方と活用の講習会

6月30日(火)



どうですかね。もう少し？

家庭菜園で重宝される『ぼかし肥料』の製作講習会が交流センターでありました。一人で作ると意外と面倒ですが共同で作業を進めると楽に簡単にできました。

ぼかし肥料は、油かすや米ぬかなどに、土やモミガラなどを混ぜてぼかして(薄める)発酵させる肥料なので、野菜には優しく肥料の効果がとても高いのだそうです。これで我が家の庭も野菜で一杯になりそう。



もう少しかな。これぐらい？



いいんじゃないですか



小分けした肥料を手にと手に



# まち協農園だより



夏野菜も順調に生育中



今年も地域の方々のご協力のもと、農園作業が着々と進んでおります。コロナの影響で、子供達の農園体験が難しい状況でしたので、今回は大人が代わりに収穫をしました。地域の元気な方々が声を掛け合ってお集まり頂き、じゃがいもの収穫をしました。大きな芋が少ないようでしたが、ペットボトルランタンの製作ボランティアの皆さんに試食して頂いています。味は大変好評だったので一安心というところでした。



なかなかの収穫でした



## 甲冑プロジェクトの活動再開



指導中の桜井会長



閉校式の袴田氏の挨拶



胴の組立て作業

コロナの影響でしばらく休講だった甲冑製作プロジェクトが、6月からようやく再開でき、全員が完成に漕ぎ着け、前年度から伸びていた閉講式も行われました。

## ハマナス会と港町で映画鑑賞会



ハマナス会の皆さん



港町区のお茶会の様子

6月13日(土)に江下団地の集会所で元築港のハマナス会が、6月15日(月)は港町地区の皆さんが映画鑑賞会を行いました。映画鑑賞の後は、お楽しみのお茶会が開かれ、地域のお話や情報交換で大変盛り上がりしました。



## 第30回 万風窯 陶芸教室 開催

陶芸教室が今回で30回目を数えます。蔵王焼き『まんぷう窯』から豊原先生を講師にお招きして進めています。1kgの粘土を使って、各自で思い思いの作品を目指します。約2か月後には釉薬を施され、『世界に一つだけの器』が手元に届けられます。これが楽しみですね。



斎藤先生の説明

